

第1号の2様式（第7条関係）

実務経験届出書

年 月 日

鹿屋市長 様

届出者 住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

次の者の 工事業（建設業の許可を受けた業種のうち、今回の  
 施工に必要な業種）に関する実務経験は、次のとおりであることを届け出ます。

技術者の氏名		生年月日	年 月 日
最終学歴（学校名・学科）	年 月卒業		
実務経験年数（合計）	満 年 月		
実務経験の内容	実務経験年数	従事した職務	勤務先
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		

※裏面の注意事項に従って記載すること。

(裏)

注1 実務経験とは、次に掲げる経験のことをいい、工事現場の単なる雑務及び事務系の仕事に関する経験は実務経験とはみなされない。

(1) 28業種の建設工事における技術上の経験

(2) 施工を指揮監督した経験、建設機械等の作業等により実際に工事の施工に携わった経験及びこれらの技術を習得するための見習い中の技術的経験

2 この様式は、1人1業種分を記載すること。

3 「最終学歴（学校名・学科）」欄は、必要な実務経験の年数を確認するものであるため、最終学歴の学校名、学科名、卒業年月を記載すること。

4 「実務経験の内容」欄は、従事した主な工事名等を具体的に記載すること。

5 「実務経験年数」欄は、必要な経験年数の期間に至るまで記載すること。

6 「従事した職務」欄は、現場施工、主任技術者補佐、主任技術者等現場従事の立場を記載すること。

7 「勤務先名」は、該当する実務を経験した勤務先の名称を記載すること。

(参考) 建設業法第7条第2号イ及びロの内容

イ 学校教育法に基づく学校（大学、高等専門学校又は高校）の指定学科を卒業後、同学科に関連する工事に関し、大学は3年以上、高等専門学校は3年以上、高校は5年以上の実務経験を有する者

ロ 許可を受けようとする建設業に係る建設工事に関し、10年以上の実務経験を有する者